

# 元 LOOK・鈴木さんとの交友が縁

# 静岡風味でかき氷復活

## 東京の茶専門店

鈴木さんは一九八五年に「シャイン・オン 君が哀しい」をヒットさせた

後、ソロで活動している。大山さんと知り合ったのは三年前。子どものころから家業の茶箱製造の配達を手伝う傍ら、最高級の茶に親しんでおり、大山さんの入れた玉露の味に感動した。

させようと、静岡産のほうじ茶などを使った逸品だ。誕生の背景には掛川市出身でポップスグループ「LOOK」の元ボーカル、鈴木トオルさん(47)との交流があった。

(静岡総局・松本利幸)

この夏、東京・下北沢の茶専門店「しもきた茶苑大山」(世田谷区北沢)のかき氷が人気を呼び、今月8日までメニューに並んだ。店の喫茶担当で、茶の品質の審査技術が最高位の十段という大山泰成さん(45)が、知人の甘味店の味を復活



知人のフランス料理店のシェフに大山さんを紹介し、玉露煮カキ料理がメニューになった。二人が交流を続ける中、同じ下北沢にあっただんご店「鈴の茶屋」の抹茶かき氷の再現話が持ち上がった。

かき氷が全国的な人気のある名店で、鈴木さん自身も五年間通った。体調を崩して三年前に閉店した女将の北村三鈴さん(西巴さん)が、白羽の矢を立てたのが大山

復活したかき氷を囲む(左から)大山さん、北村さん、鈴木さん(東京都世田谷区)の「しもきた茶苑大山」で

## 静岡産の「ほうじ茶」味など開発

さんだった。大山さんは二の足を踏んだが、北村さんは「トオルさんも喜ぶんじゃない?」と背中を押し

た。大山さんは昨年夏、試行錯誤の末に抹茶かき氷などを復活させた。さらに今年六月、静岡産の茎茶などを原料にしたほうじ茶かき氷を開発した。濃厚な抹茶、香り高いほうじ茶の味がかき氷ファンのプロク(日記風サイト)などで評判になり、八月には一時間半待ちの列ができた。

鈴木さんは「どこにもない、濃厚な抹茶だけのかき氷もつくってほしい」と、欧州のスイーツとの味の比較や、京都の緑茶喫茶店の取り組みを伝えて後押しした。

大山さんは「茶どころ・静岡の味覚を持つトオルさんの指摘は示唆に富み、励みになります」と笑顔を見

せている。